

◎消防一般の経費

<b>消防運営事業</b>	【 消防総務課 】
---------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち  
 地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 消防職員等

意図 職員の健康管理、事務の効率化、各団体との情報交換等を実施し、消防業務の円滑化を図るため。

効果 職員の元気回復・体力増進、消防業務の効率化を図り、三浦半島地区、県、国レベルでの災害応援要請等があった場合の活動体制を確立し、迅速な活動をめざす。

【事業の内容】

- (1) 消防運営事業
  - ・ 旅費、各署所の光熱水費、負担金等の執行、事務用機器の賃借及び職員への被服の貸与など消防に係る一般事務を行った。
- (2) 福利厚生事業
  - ・ 職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項について計画し実施した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

消防署所の総合的整備・充実(5-1-4-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
66,308	67,572	60,792		6,780
主な支出内訳				
・ 消防運営事業				
事務補助嘱託員報酬 1人				1,008
事務補助嘱託員費用弁償				147
普通旅費及び消防学校等研修旅費				4,170
各署所光熱水費				22,180
職員貸与被服費				10,774
各署所及び自動車電話等電信料				3,232
寝具類供給業務委託料				2,658
電子複写機等保守委託料				1,062
消防職員採用試験委託料				74
電子複写機等賃借料				869
神奈川県消防学校研修負担金				6,469
全国消防長会等負担金				530
・ 福利厚生事業				
職員福利厚生に係る事業委託料				5,737

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 5常備消防費

◎消防一般の経費

職員給与費

【 消防総務課 】

【対象となる職員】

消防本部

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費			2,352,359
・ 給料	一般職		946,891
	消防職職員	242人	
	再任用(短時間)	2人	
・ 職員手当等			1,095,135
	扶養手当		45,427
	地域手当		151,278
	通勤手当		22,087
	超過勤務手当		110,192
	休日給		64,490
	夜勤手当		18,169
	管理職手当		16,206
	特殊勤務手当		14,862
	期末勤勉手当		388,975
	住居手当		48,986
	退職手当		195,208
	管理職員特別勤務手当		1,651
	児童手当		860
	子ども手当		16,744
・ 共済費			
	市町村職員共済組合負担金		310,333

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 5常備消防費

◎消防一般の経費

<b>行事開催事業</b>	【 消防総務課 】
---------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち  
地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 自治会等

意図 各自治会、企業に対して消防の装備及び災害防ぎょ訓練等を展示し、広く防災意識の高揚を図るとともに、消防への理解と信頼を深めるため。

効果 各自治会、企業等、地域ぐるみの市民等の防火防災意識を深めることができる。

【事業の内容】

- (1) 行事開催事業
  - ・市内各自治会、企業等に消防出初式への参加を通じ、防火防災意識を高めた。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
208	208	194		14
主な支出内訳 ・ 行事開催事業 消防出初式参加団体等報償金 <span style="float: right;">150</span>				

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 5常備消防費

◎消防一般の経費

消防施設管理事業

【 消防総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 消防職員等

意図 庁舎の老朽化による事故を防止し、公務が円滑に執行できる職場環境を確保すると共に、災害時の拠点として活用できるよう機能を維持するため。

効果 災害時の拠点となる消防庁舎の機能を維持することができる。

【事業の内容】

(1) 消防施設管理事業

・各署所の修繕、保守点検等消防庁舎の維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
29,325	23,655	23,610		45

主な支出内訳

・消防施設管理事業

各署所維持修繕料	5,091
消防用設備等点検手数料	314
自家用電気工作物保安管理業務手数料	737
自家用発電機定期点検手数料	225
庁舎清掃管理業務委託料(本部 外8カ所)	17,010
ヒートポンプチラー保守点検委託料	233

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 5常備消防費

◎警防対策の経費

**警防活動事業** 【 警防救急課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち  
地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 消防職員等

意図 消防職員の技術の向上を図り、各種災害に即時対応できるよう機材の維持管理をするため。

効果 組織全体のレベルアップ・事故の絶無を目指し、市民を災害から守る。

【事業の内容】

(1) 警防活動事業

- ・警防活動に必要な備品の整備、機器の保守点検等を行うとともに、消防学校に職員を派遣し、技術の向上を図った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
26,245	24,836	23,713		1,123
主な支出内訳				
・警防活動事業				
防火水槽土地借用謝礼(44件)				132
普通旅費及び研修旅費				143
警防活動用消耗品費				3,013
消防車両燃料費				7,674
消防車両修繕料				4,942
高圧ガス容器耐圧検査手数料				395
高圧ガス製造所保安検査手数料				156
自動車等損害保険料				867
梯子車梯体点検委託料				399
軌道下消防用ホース横断施設定期点検等委託料				144
クレーン保守点検等委託料				112
防火水槽解体に伴う家屋事前調査委託料				343
防火水槽解体工事費				4,144
神奈川県消防救助技術指導会負担金				56
神奈川県消防学校研修負担金				73
公課費(自動車重量税 16台)				728
公設防火水槽総数 272個				
主な特定財源				
・国県支出金				110

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 5常備消防費

◎救急対策の経費

救急活動事業

【 警防救急課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 救急救命士を含む救急隊員

意図 救急体制の充実を図るため。

効果 市民の救命率の向上を図る。

【事業の内容】

(1) 救急活動事業

- ・救急救命士及び救急隊員を養成し、救急体制の充実を図るとともに、市民を対象に普通救命講習等を実施し、市民の救命率の向上を目指した。
- ・救命率の向上を図るため公共施設等に設置した自動体外式除細動器(AED)を引き続き配置した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

救急業務の高度化の推進(5-1-4-⑤)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
21,797	21,797	20,932		865
主な支出内訳				
・ 救急活動事業				
救急救命士養成研修等旅費				1,509
傷病者収容書印刷費				90
救急用医薬材料費				1,861
救急救命士受験等手数料				74
メディカルコントロールに係る賠償保険料				70
救急車搭載機器点検委託料				792
救急医療廃棄物廃棄処理委託料				166
メディカルコントロール指示等委託料				5,383
自動体外式除細動器(AED)賃借料				2,524
神奈川県消防学校研修負担金				1,423
メディカルコントロール協議会負担金				1,206
救急救命士養成負担金				4,460

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 5常備消防費

◎指令業務の経費

<b>指令活動事業</b>	【 指令情報課 】
---------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち  
地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 市民等を各種災害から保護するため。

効果 災害に強い、安心して暮らせるまちづくりを図る。

【事業の内容】

(1) 指令活動事業

- ・市民等から各種災害通報を受信し、災害規模や種別に応じた消防・救急隊を選定し出場指令を行った。
- ・消防・救急活動を円滑に遂行するための支援業務及び関係機関との連携のための情報伝達業務を実施した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

- 消防署所の総合的整備・充実(5-1-4-①)
- 消防救急デジタル無線設備等の整備(5-1-4-③)
- 消防通信指令システムの更新(5-1-4-⑦)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
90,286	90,586	90,545		41
主な支出内訳				
・ 指令活動事業				
指令専用回線等電信料				7,842
無線機保守点検委託料				906
緊急情報システム保守点検委託料				20,444
消防用無線局再免許申請委託料				394
緊急情報システム等追加設定・設置委託料((仮称)七里ガ浜出張所分)				5,540
緊急情報システム賃借料				31,224
消防OAシステム賃借料				14,011
緊急情報システム等追加機器備品購入費((仮称)七里ガ浜出張所分)				5,580
災害緊急情報鎌倉FM負担金				1,920

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 5常備消防費

◎予防対策の経費

予防活動事業

【 予防課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 消防法令等に基づき火災の予防及び火災時の的確な対応を確保し、立入検査により火災危険要因を排除するため。

効果 火災件数、火災による死傷者及び被害の軽減を図る。

【事業の内容】

(1) 予防活動事業

- ・火災予防の指導・広報、火気使用設備・器具等の設置についての審査、危険物製造所等の設置等の許認可等を行った。
- ・火災予防など消防全般に対する相談の受付、事業所等に対する防火管理に関する指導、火災原因及び損害調査、年度査察計画に基づく査察を実施した。
- ・ファイアヘルパー登録者等の住居に、住宅用火災警報器を設置した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,404	1,733	1,652		81

主な支出内訳

・ 予防活動事業

消防協力者報償費	10
消防学校等研修旅費	136
火災原因調査及び予防運動用消耗品費	578
住宅用火災警報器購入費	447
住宅用火災警報器用パンフレット等印刷費	82
予防技術検定手数料	20
消防学校等研修負担金	379



◎消防団の経費

<b>消防団運営事業</b>	【 消防総務課 】
----------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち  
 地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 消防団員等

意図 消防団の装備、資機材及び消防団の運営活動の充実強化を図り、また、団員の家族も含め福祉の増進並びに厚生を図り、消防使命の達成に資するため。

効果 消防団及び消防団員の充実強化を図り、消防団員が安心できる消防団活動を行うことができるよう図る。

【事業の内容】

- (1) 消防団運営事業
  - ・消防団員への報酬の支払い、分団器具置場及び分団車両の維持修繕、消防団員の被服の整備等を行った。
- (2) 団員福利厚生事業
  - ・消防団員及び家族を対象とした福利厚生事業を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
39,738	39,528	34,780		4,748
主な支出内訳				
・ 消防団運営事業				
消防団員報酬 439人				13,753
消防団員等公務災害補償等共済基金掛金				1,435
消防団員退職報償金				5,301
消防団員貸与被服費				491
分団器具置場各所修繕料				190
分団車両修繕料				1,422
消防団無線機保守点検委託料				372
分団器具置場賃借料				320
神奈川県消防協会負担金				1,450
消防団員退職報償負担金				8,448
・ 団員福利厚生事業				
消防団員家族慰安事業委託料				1,400

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 10非常備消防費

◎消防団の経費

<b>消防団活動事業</b>	【 消防総務課 】
----------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち  
 地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 消防団員等

意図 消防団活動の円滑化及び組織の活性化を図るため。

効果 消防力の充実強化をめざす。

【事業の内容】

- (1) 消防団活動事業
  - ・消防団員の出場費用弁償等、消防団の活動に係る経費を支出した。
- (2) 本団・分団助成事業
  - ・消防団事業計画に基づく、団員の教育訓練研修、各市との情報交換、消防機材及び器具置場の維持管理など、本団・分団事業に要する経費を交付金として助成した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
20,187	20,397	20,195		202
主な支出内訳				
・ 消防団活動事業				
優良団員等報償金				110
年未年始特別警備報償金				520
消防団員出場費用弁償				14,170
小型動力ポンプ付積載車等燃料費				433
自動車保険料				514
公課費(自動車重量税 14台)				420
・ 本団・分団助成事業				
本団維持費交付金				1,480
分団維持費交付金				2,495

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 15消防施設費

◎消防施設の経費

消火栓管理事業

【

警防救急課

】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 消防水利

意図 火災等に対応するための水利の確保を行うため。

効果 市民を火災等から守る。

【事業の内容】

(1) 消火栓管理事業

- ・水道法の規定に基づき、消火栓の維持管理に要する経費を支出した。
- ・消火栓の新設は、消火栓偏重地域での水道管布設工事がなかったため未執行であった。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,858	1,858	1,542		316

主な支出内訳

・消火栓管理事業

消火栓路面表示焼付塗装委託料

239

消火栓維持管理補償料(2,765基)

1,303

消火栓新設補償料

0

主な特定財源

・国県支出金

119

公設消火栓 平成23年3月31日現在

区域	鎌倉	腰越	深沢	長谷	浄明寺	大船	玉縄	今泉	台	合計
22年度 設置数						-1	1			
22年度 現在数	358	485	497	161	287	308	289	231	149	2,765

◎消防施設の経費

<b>消防施設整備事業</b>	【 消防総務課 】
-----------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち  
 地域安全: 災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 市民及び消防職員等

意図 市内に配置されている消防署所から、特に遠距離にある地域の防火防災体制及び水利弱体地域の強化等を図るとともに、防災拠点である消防署所の機能整備を図る。

効果 災害を最小限に抑え、救命率の向上を図り、より快適、安全で安心して暮らせるまちづくりを図る。

【事業の内容】

(1) 消防施設整備事業

- ・ (仮称)七里ガ浜出張所の建設等を実施した。
- ・ (仮称)七里ガ浜出張所新築工事設計業務委託は、前年度からの繰越明許費により実施した。
- ・ 消耗品(事務用什器等)は、東日本大震災に伴う影響から、年度中の納品が困難になったため、翌年度へ一部事故繰越しを行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

消防署所の総合的整備・充実(5-1-4-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
284,508	181,338	177,401	3,091	846
主な支出内訳				
・ 消防施設整備事業				
(仮称)七里ガ浜出張所初度調弁消耗品費(翌年度へ一部事故繰越し)				629
(仮称)七里ガ浜出張所新築工事設計業務委託料(前年度からの繰越明許費)				5,145
(仮称)七里ガ浜出張所新築工事管理業務等委託料				8,391
(仮称)七里ガ浜出張所新築工事費				150,568
(仮称)七里ガ浜出張所用地造成工事費				11,086
(仮称)七里ガ浜出張所備品購入費				578
(仮称)七里ガ浜出張所水道加入料				919
主な特定財源				
・ 地方債				112,900

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 15消防施設費

◎消防施設の経費

車両購入事業

【 警防救急課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 最新鋭の車両に更新し、火災等各種災害に対応できるようにするため。

効果 市民を災害から守る。

【事業の内容】

(1) 車両購入事業

- ・各種緊急自動車(消防車、救急車等)の計画的な更新を行った。
- ・(仮称)七里ガ浜出張所の配備車両を購入した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

消防署所の総合的整備・充実(5-1-4-①)

高規格救急自動車の配備(5-1-4-⑥)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
128,259	111,085	111,079		6	
主な支出内訳					
・車両購入事業					
消防ポンプ自動車購入費		((仮称)七里ガ浜出張所)	1台	34,314	
高規格救急自動車購入費		(浄明寺・(仮称)七里ガ浜出張所)	2台	62,024	
小型動力ポンプ付積載車購入費		(第25・第27分団)	2台	14,556	
主な特定財源					
・国県支出金					59,048
・地方債					45,100

現有消防車両(平成23年3月31日現在)

常備消防分

梯子付消防自動車	2台
化学消防ポンプ自動車	1台
水槽付消防ポンプ自動車	1台
消防ポンプ自動車	10台
高規格救急自動車	8台
普通救急自動車	2台
救助工作車	2台
トレーラー(水上オートバイ積載)	1台
査察車	2台
防災パトロール車	1台
防災搬送車	2台
指令車(鎌倉消防署・大船消防署)	2台
乗用車	1台
水上オートバイ	1台
その他の車両	2台

非常備消防分

小型動力ポンプ付積載車	28台
-------------	-----

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 5教育委員会費

◎教育委員会運営の経費

教育委員会運営事業

【 教育総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

生涯学習:学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られているまち

スポーツ・レクリエーション:市民が自らの健康状態に応じてスポーツやレクリエーションを楽しむことができるまち

【事業の目的】

対象 教育委員

意図 教育の公平性、公正性を確保し、かつ透明性のある教育委員会の運営を行うため。

効果 教育行政の円滑な運営を図る。

【事業の内容】

(1) 教育委員会運営事業

- ・教育行政諸課題への対応を図るため、教育委員会定例会、臨時会等を開催した。
- ・教育行政諸課題について他市町村との連携を図った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,134	6,134	5,786		348
主な支出内訳				
・教育委員会運営事業				
委員長・委員報酬 4人				
神奈川県市町村教育委員会連合会負担金				
				5,748
				38

◎事務局の経費

<b>事務局運営事業</b>	【 教育総務課 】
----------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 教育委員会事務局及び非常勤嘱託員等

意図 教育委員会事務局及び教育機関の効果的・効率的な運営を行うため。

効果 人的庶務的管理を行うとともに非常勤嘱託員等の活用により職員数の適正化を図る。

【事業の内容】

(1) 事務局運営事業

- ・教育委員会市職員の欠員、休職等に対して、業務に支障を来さぬよう非常勤嘱託員や臨時的任用職員を配置した。
- ・教育行政諸課題について他市町村との連携を図った。
- ・その他、事務局運営に係る庶務的業務を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
99,605	99,605	95,832		3,773

主な支出内訳

・事務局運営事業

非常勤嘱託員報酬	85,207
学校技能員 38人	36,753
学校給食調理員 42人	39,866
学校給食栄養士 2人	2,562
事務補助嘱託員 6人	5,924
外部評価者 3人	102
臨時的任用職員賃金	3,862
県都市教育長協議会等負担金	136



(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 10事務局費

◎事務局の経費

職員給与費

【 教育総務課 】

【対象となる職員】

教育総務部

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費			729,200
・ 給料	一般職		202,107
	教育長	1人	
	一般職職員	43人	
・ 職員手当等			458,459
	扶養手当		6,955
	地域手当		32,241
	通勤手当		3,917
	超過勤務手当		23,410
	休日給		297
	管理職手当		8,568
	期末勤勉手当		84,586
	住居手当		9,229
	退職手当		286,966
	管理職員特別勤務手当		0
	児童手当		80
	子ども手当		2,210
・ 共済費			68,634
	市町村職員共済組合負担金		67,023
	公立学校共済組合負担金		1,016
	雇用保険料		534
	社会保険料		61

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 10事務局費

◎学校施設管理の経費

学校施設管理事業

【 学校施設課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 学校教育施設

意図 良好な学校教育施設の管理を行うため。

効果 学校教育施設に係る適切な財産管理等の事務を行う。

【事業の内容】

(1) 学校施設管理事業

- ・土地の賃借事務、火災保険事務、警備委託事務など、学校施設の管理事務を行った。
- ・小学校に学校警備員を配置し、児童の安全確保を図った。
- ・県道拡幅事業に伴う、関谷小学校用地の売払い事務を行った。
- ・御成小学校の児童数増に伴う普通教室不足を解消するため、既存の理科室を普通教室に一時転用し、新たに理科室棟として仮設校舎を増築した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

学校の安全対策(4-2-1-①)

学校施設の増築(御成小学校)(4-2-4-⑩)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
131,041	131,279	131,153		126
主な支出内訳				
・学校施設管理事業				
火災保険料				2,483
小学校警備業務委託料				37,769
学校施設アラーム等警備業務委託料				17,848
学校施設管理業務委託料				23,980
警備機器設備管理業務委託料				0
不動産鑑定業務等委託料				443
御成小学校仮設校舎賃借料				2,126
土地等賃借料				46,454

◎教職員の経費

教職員運営事業

【 学務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 県費負担教職員

意図 教職員の健康管理を行い、学校教育の質の向上を図るため。

効果 教職員の心身の健康増進を図り、豊かで質の高い教育を実現する。

【事業の内容】

(1) 教職員運営事業

- ・教職員の適正な人事配置を行った。
- ・学校管理職の研修を行った。

(2) 福利厚生事業

- ・一日健康診断を行い、教職員の健康増進に努めた。
- ・福利厚生活動を実施し、教職員の元気回復に努めた。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,983	11,983	11,617		366
主な支出内訳				
・ 教職員運営事業				
学校管理職研修会講師謝礼				0
神奈川県公立小中学校長会等負担金				1,894
・ 福利厚生事業				
一日健康診断委託料				3,387
教職員福利厚生事業委託料				5,474
メンタルヘルス調査業務委託料				749

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 15教育指導費

◎教育指導の経費

教育指導事業

【 教育指導課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校教育運営を円滑に進めるため。

効果 円滑な学校教育運営の実施を図る。

【事業の内容】

(1) 教育指導運営事業

- ・ 障害のある児童生徒の就学・進学に関する観察・協議を行うため、就学指導委員会を開催した。
- ・ 肢体不自由児童生徒の送迎バスの運行を委託により実施した。
- ・ 各種会議及び協議会等に参加し、専門的資質の向上を図った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,067	9,067	8,352		715

主な支出内訳

・ 教育指導運営事業

就学指導委員会委員報酬 3人	80
教科用図書採択検討委員会委員報酬 2人	35
肢体不自由学級送迎用バス運行業務委託料	6,999
各種研究会・研修会・大会等負担金	568

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 15教育指導費

◎教育指導の経費

情報教育事業

【 教育指導課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 小中学校教育用コンピュータ整備及びインターネット接続により、情報教育の推進・充実を図るため。

効果 情報教育の推進・充実を図る。

【事業の内容】

(1) 情報教育事業

- ・市立小学校の教育用コンピュータを設置運用した。
- ・市立中学校のPC教室に教育用コンピュータを設置運用した。
- ・市立小・中学校に設置しているインターネットに接続されたコンピュータを利用し、児童生徒の情報活用能力を育成した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
60,613	60,613	60,597		16

主な支出内訳

・情報教育事業

小・中学校教育用コンピュータ等賃借料

60,117

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 15教育指導費

◎教育指導の経費

教育支援事業

【 教育指導課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 育成事業の実施、障害のある児童生徒への介助支援、外国人英語講師及び各種補助指導者等の派遣を行い、学校教育の充実に向け支援するため。

効果 学校教育の充実を図る。

【事業の内容】

(1) 教育支援事業

- ・学校評議員、外国人英語講師、学級介助員、スクールアシスタント、日本語指導等協力者等を配置し学校教育の充実を図った。
- ・小学校に学校図書館専門員を配置し、学校図書館の充実、読書活動の充実を図った。
- ・自ら課題を見つけ解決する資質を育む総合的な学習を実践した。
- ・小学校1年生に防犯ブザーを配布し、登下校時の安全を図った。
- ・小学校第1・2学年を対象に少人数の学級編制を行い、学習及び生活指導の充実を図った。
- ・特別支援学級を整備し、障害のある生徒の教育の場の充実を図った。  
手広中学校(難聴学級)、深沢中学校(知的学級及び自閉症・情緒学級)

【中事業に含まれる実施計画事業】

- 児童生徒の安全対策(4-2-1-②)
- 少人数教育の充実(4-2-2-②)
- 学校図書館の充実(4-2-2-③)
- 特別支援学級の充実(4-2-2-⑦)
- 特別支援教育の推進(4-2-3-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
139,793	133,314	130,216		3,098
主な支出内訳				
・教育支援事業				
学級介助員報酬 22人				22,651
スクールアシスタント報酬 8人				9,564
特別支援教育巡回相談員報酬 3人				6,468
特別支援学級補助員報酬 2人				5,676
理学療法士報酬 3人				5,880
学校図書館専門員報酬 14人				14,414
読書活動推進員報酬 6人				3,960
外国人英語講師報酬 4人				12,628
小学校非常勤講師報酬 9人				22,235
学校評議員報酬 122人				726
学級支援員等協力者等謝礼				9,057
学校教育問題対策委員謝礼				225
非常勤嘱託員等費用弁償				6,376

消耗品費(防犯ブザー)	699
手広中学校特別支援学級初度調弁消耗品費	750
深沢中学校特別支援学級初度調弁消耗品費	500
手広中学校特別支援学級初度調弁備品購入費	0
総合的な学習の時間実践交付金	2,750
主な特定財源	
・ 国県支出金	70

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 15教育指導費

◎保健就学事務の経費

<b>保健事務</b>	【 学務課 】
-------------	---------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童生徒

意図 児童生徒の健康の保持増進のため。

効果 学校保健の円滑な実施と成果の確保を図る。

【事業の内容】

(1) 保健事務

・児童生徒の健康の確保・増進を図るため、各種検診や保健指導などを実施した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
59,553	59,553	58,051		1,502
主な支出内訳				
・保健事務				
学校医報酬 112人				33,880
学校薬剤師報酬 25人				4,580
判定委員会等委員謝礼(腎臓、心臓、結核対策)				1,538
飲料水等環境衛生検査手数料				446
就学時健康診断委託料				1,719
寄生虫検査業務委託料				531
腎臓病検診業務委託料				2,820
心臓病検診業務委託料				5,914
歯科保健指導業務委託料				1,986
検診器具滅菌配送業務委託料				1,673
心臓病検診		受診者(人)	金額	
一次検診	小学校	1,420	3,280	
	中学校	1,054	2,435	
	計	2,474	5,715	
二次検診	小学校	51	87	
(負荷心電図検査含)	中学校	58	112	
	計	109	199	
腎臓病検診		受診者(人)	金額	
一次・二次検診	小学校	8,027	1,984	
及び精密検診	中学校	2,987	733	
	計	11,014	2,717	
定期検尿	小学校	12	83	
	中学校	4	20	
	計	16	103	



(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 15教育指導費

◎保健就学事務の経費

就学事務	【 学務課 】
------	---------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 義務教育を的確に行うため。

経済的に困難な高校生等に対して援助を行うため。

効果 適切な学校教育の実施を図る。

【事業の内容】

(1) 就学事務

- ・小中学校への就学決定や通学区域等を定めた。

(2) 就学支援事業

- ・県や湘南地区の高等学校定時制、通信制の教育振興会への負担金支出により支援を行った。
- ・高等学校等に学ぶ生徒に対して就学援助金を給付した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,476	14,897	14,816		81
主な支出内訳				
・ 就学事務				
就学通知用消耗品				86
・ 就学支援事業				
湘南地区高等学校定時制教育振興会負担金				126
就学援助金 248人				7,440
就学援助基金積立金				7,000

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 15教育指導費

◎保健就学事務の経費

保険事務

学務課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校管理下における児童生徒等の不測のけがや疾病及び賠償責任に対して、必要な保障を行うため。

効果 災害共済給付制度及び保険加入により、不測の事故等災害に対して児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、安心して学校生活を送れるようにするとともに、学校責任による賠償にも対応を図る。

【事業の内容】

(1) 保険事務

・学校管理下における児童生徒の負傷・疾病等に備え、各種保険金や掛金等を支出した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,759	11,759	11,486		273
主な支出内訳				
・保険事務				
学校災害賠償責任保険料				886
独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済掛金				10,439
学校事故見舞金				0

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 20教育センター費

◎教育センターの経費

相談室事業	【 教育センター 】
-------	------------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち  
学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 幼児から青少年までの本人とその保護者等

意図 いじめや不登校・ひきこもりに悩む児童生徒とその保護者に対し、適切なカウンセリングと教育支援を行うため。

効果 いじめや不登校・ひきこもりに悩む児童生徒が安心して学校に復帰し、社会生活を行えるようにする。

【事業の内容】

- (1) 相談室事業
  - ・教育センターの維持管理を行った。
- (2) 相談指導事業
  - ・電話・面接・訪問による相談業務を実施した。
- (3) 教育支援教室事業
  - ・通室指導・学習支援・進路指導等を実施した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

不登校・いじめなどの相談支援体制の充実(4-2-2-④)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
18,375	18,375	17,757		618
主な支出内訳				
・相談室事業				
教育センター相談室維持管理委託料				285
・相談指導事業				
教育相談指導員(訪問指導員)報酬 1人				1,248
教育センター教育相談指導員報酬 5人				6,136
心のふれあい相談員謝礼				2,183
教育センタースーパーバイザー謝礼				280
メンタルフレンド謝礼				70
精神科医師相談謝礼				120
・教育支援教室事業				
教育支援教室教育相談指導員報酬 4人				5,928

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 20教育センター費

◎教育センターの経費

調査研究研修事業

【 教育センター 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかに心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の教職員

意図 教育の今日的課題の解決に向けての研究・研修を進め、教育活動の支援を行うため。

効果 教職員の資質の向上を図り、今日的課題の解決能力を高める。

【事業の内容】

(1) 調査研究研修事業

- ・教員並びに幼稚園・保育園の職員で研究会を組織し、教育現場の諸課題についての研究を行うとともに、幼児教育との連携を図った。
- ・教育現場の諸課題に対応した研修会を実施し、教職員の資質の向上をめざした。
- ・校内研修に講師を派遣し、授業・研修を行い学校の諸課題の解決を支援した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

課題解決能力向上研修の実施(4-2-2-⑥)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,813	1,813	1,783		30

主な支出内訳

・調査研究研修事業

教育研究員報酬 3人

125

各種研究会・研修会講師謝礼

1,289

研究用図書等消耗品費

239

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 20教育センター費

◎教育センターの経費

教育情報事業

【 教育センター 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかに心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童・生徒等

意図 郷土学習の補助として、小・中学校の理科、社会科学習の副読本を発刊して郷土の理解を図るため。

効果 児童生徒が、鎌倉についての郷土理解と郷土愛を育むことを図る。

【事業の内容】

(1) 教育情報事業

- ・市内小・中学校の郷土学習の資料として、副読本を作成し配布した。
- ・「かまくら子ども風土記」を発行(販売)し、情報の提供を行った。
- ・教育情報の収集・提供を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,153	2,981	2,917		64

主な支出内訳

・教育情報事業

小・中学校社会科、中学校理科副読本印刷製本費

2,780

「かまくら子ども風土記」販売委託料

137

◎就園の経費

<b>就園支援事業</b>	【 こどもみらい課 】
---------------	-------------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 私立幼稚園へ子どもを通園させている保護者等

意図 子育てにかかる経済的負担の軽減を図り、また、幼児教育の充実に貢献するため。

効果 子育て家庭の経済的負担の軽減や、幼児教育の充実により子育て支援施策の充実が図られる。

【事業の内容】

(1) 就園支援事業

- ・ 幼稚園等に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減し、就園を奨励した。
- ・ 幼児教育の充実に図るため、私立幼稚園における教材教具購入等の費用及び園児の健康診断の費用に対し、私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金を交付した。
- ・ 幼児教育向上のため研修会を実施し、指導力の充実と幼稚園相互の連携を深める目的で、鎌倉私立幼稚園協会に補助金を交付した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

幼稚園就園支援事業の推進(4-1-4-⑥)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
194,030	203,677	201,708		1,969

主な支出内訳

・ 就園支援事業

鎌倉私立幼稚園協会補助金	1,400
私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金	10,898
私立幼稚園等就園奨励費	189,324

国庫補助1/3

144,494

	階層区分	人数	単価(年額/円)		金額(円)
私立幼稚園	生活保護世帯	1人目	0	221,000	0
		2人目	0	261,000	0
		3人目	0	300,000	0
		新2人目	0	241,000	0
		新3人目	0	300,000	0
	市民税非課税世帯・市民税所得割額非課税世帯	1人目	95	191,000	17,727,400
		2人目	5	246,000	1,230,000
		3人目	0	300,000	0
		新2人目	31	219,000	6,789,000
	市民税所得割額34,500円以下の世帯	3人目	3	300,000	776,000
		1人目	60	107,000	6,401,000
		2人目	6	204,000	1,224,000
		3人目	0	300,000	0
	市民税所得割額183,000円以下の世帯	新2人目	36	156,000	5,616,000
		新3人目	1	300,000	300,000
		1人目	756	63,200	47,534,600
		2人目	67	180,000	12,000,000
		3人目	4	300,000	1,188,000
		新2人目	327	109,000	35,439,700
		新3人目	28	300,000	8,268,000
合計		1,419		144,493,700	

## 市単独分

44,830

階層区分	人数	単価(年額/円)	金額(円)			
私立幼稚園	市民税所得割額 241,200円以下の世帯	1人目	247	32,000	7,816,700	
		2人目	12	37,000	426,700	
		3人目	0	42,000	0	
		新2人目	130	37,000	4,810,000	
		新3人目	11	42,000	428,400	
	上記以外の世帯	1人目	563	31,000	17,244,100	
		2人目	41	36,000	1,442,400	
		3人目	0	41,000	0	
		新2人目	319	36,000	11,407,200	
		新3人目	17	41,000	680,600	
	小計	1,340		44,256,100		
	幼稚園類似施設	生活保護世帯	1人目	0	147,300	0
			2人目	0	174,000	0
			3人目	0	200,000	0
新2人目			0	160,600	0	
新3人目			0	200,000	0	
市民税非課税世帯・ 市民税所得割額 非課税世帯		1人目	1	127,300	127,300	
		2人目	0	164,000	0	
		3人目	0	200,000	0	
		新2人目	0	146,000	0	
		新3人目	0	200,000	0	
市民税所得割額 34,500円以下の世帯		1人目	0	71,300	0	
		2人目	0	136,000	0	
		3人目	0	200,000	0	
		新2人目	0	104,000	0	
		新3人目	0	200,000	0	
市民税所得割額 183,000円以下の世帯		1人目	3	42,100	112,300	
		2人目	0	120,000	0	
		3人目	0	200,000	0	
		新2人目	2	72,600	145,200	
		新3人目	0	200,000	0	
市民税所得割額 241,200円以下の世帯		1人目	3	21,300	61,100	
		2人目	0	24,600	0	
		3人目	0	28,000	0	
		新2人目	0	24,600	0	
		新3人目	0	28,000	0	
上記以外の世帯		1人目	3	20,600	61,800	
		2人目	0	24,000	0	
	3人目	0	27,300	0		
	新2人目	2	24,000	48,000		
	新3人目	1	27,300	18,200		
小計	15		573,900			

(※1) 新2人目 …… 小学1～3年生の兄又は姉を1人有しており、かつ、同一世帯から1人就園の場合又は2人以上就園する場合の最年長者(第2子)

(※2) 新3人目 …… 小学1～3年生の兄又は姉を1人有しており、かつ、同一世帯から2人以上就園する場合で(※1)以外の園児又は小学1～3年生に兄若しくは姉を2人以上有しており、かつ、同一世帯から1人以上就園する場合の園児(第3子以降)

## 主な特定財源

・ 国県支出金

29,930

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 5学校管理費

◎小学校一般の経費

小学校運営事業

【 教育総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小学校の児童等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【事業の内容】

(1) 小学校運営事業

- ・小学校16校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、小学校運営の充実を図った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
81,604	93,174	91,299		1,875

主な支出内訳

・小学校運営事業

教材用他消耗品費	55,422
教師用教科書・指導書消耗品費	9,050
校舎小破等修繕料	2,762
教材教具備品等修繕料	2,201
校舎維持等委託料	6,575
遊具点検委託料	485
備品廃棄処分委託料	332
教材用他備品購入費	2,974



(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 5学校管理費

◎小学校一般の経費

職員給与費

【 教育総務課 】

【対象となる職員】

小学校勤務職員(学校栄養士、学校給食調理員、学校技能員)

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費			346,924
・ 給料	一般職		178,085
	一般職職員	42人	
	再任用(短時間)	8人	
・ 職員手当等			112,830
	扶養手当		2,650
	地域手当		27,110
	通勤手当		4,446
	超過勤務手当		1,010
	休日給		13
	特殊勤務手当		980
	期末勤勉手当		68,479
	住居手当		7,572
	児童手当		50
	子ども手当		520
・ 共済費			56,009
	公立学校共済組合負担金		55,742
	雇用保険料		267

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 5学校管理費

◎小学校一般の経費

給食事務

【 学務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小学校に就学する児童

意図 小学校の完全給食を実施するため。

効果 児童の心身の健全な発達の促進を図る。

【事業の内容】

(1) 給食事務

- ・より安全で安定した給食を実施した。
- ・学校栄養職員による「食に関する指導」を推進した。
- ・衛生検査の実施や研修会を開催し、給食調理現場の安全作業環境の維持に努めた。
- ・給食用機器類の更新を図った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
174,588	175,478	175,057		421
主な支出内訳				
・給食事務				
食器等給食関係消耗品費				3,397
給食調理業務委託料(7校分)				161,644
深沢小学校				26,565
小坂小学校				22,869
山崎小学校				24,810
今泉小学校				19,558
玉縄小学校				22,503
西鎌倉小学校				25,011
腰越小学校				20,328
関谷小生ごみ処理機廃棄処分委託料				350
給食管理システム賃借料				1,404
給食用備品購入費				6,390

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 5学校管理費

◎小学校一般の経費

教育課題対応事業

【 教育指導課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小学校の児童等

意図 特色ある学校づくりを目指すとともに、教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 地域に根ざした特色ある学校づくりの推進及び教員の指導力の向上を図る。

【事業の内容】

(1) 特色づくり推進事業

・各校において、独自の創意工夫により特色ある教育活動を実践した。

(2) 研究・研修事業

・各校において、教育課程や児童指導等の課題について研究・研修に取り組んだ。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,855	2,855	2,827		28
主な支出内訳				
・ 特色づくり推進事業				
特色づくり講師謝礼				555
特色づくり教材用消耗品費				1,402
特色づくり学力検査委託料				63
・ 研究・研修事業				
研究・研修講師謝礼				456
研究・研修関係消耗品費				144

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 5学校管理費

◎小学校施設の経費

小学校施設管理運営事業

【 教育総務課・学校施設課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小学校16校

意図 安全で良好な教育環境を確保するため。

効果 児童たちが安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。

【事業の内容】

(1) 小学校施設管理事業

- ・施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため各種点検や修繕を行った。
- ・県道拡幅事業に伴う、売払い用地内に存置する支障物件移転工事(灯油保管庫移転工事及び電気設備移設工事)を行った。
- ・前年度からの繰越明許費により、第一小学校建具(3期目)改修工事、第一小学校給食室ボイラー改修工事、腰越小学校屋外キュービクル改修工事、西鎌倉小学校給食室ボイラー改修工事及び山崎小学校グランド防球・防砂ネット設置工事を行った。

(2) 小学校施設運営事業

- ・市立小学校16校分の光熱水費、電信料等を執行した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

学校教育環境の充実(空調設備設置)(4-2-4-⑨)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
252,784	319,947	280,570		39,377
主な支出内訳				
・ 小学校施設管理事業				
ペンキ・木材等消耗品費				1,892
小学校各校維持修繕料				77,005
自家用電気工作物保安管理業務手数料				1,857
消防用設備等保守点検手数料				665
給食用小荷物専用昇降機保守点検手数料				1,392
御成小学校エレベーター保守点検手数料				781
浄化槽定期検査等手数料				225
便所清掃委託料				7,989
給食室換気扇等清掃委託料				1,507
体育館床樹脂皮膜塗布委託料				465
油汚泥運搬処分委託料				3,152
植栽維持管理委託料				1,517
受水槽・高架水槽等清掃委託料				1,204
給食室ガス器具点検委託料				622
校舎窓ガラス清掃委託料				1,032
浄化槽清掃等委託料				4,042
関谷小学校灯油保管庫・電気設備移設工事請負費				4,441
第一小学校校舎建具(3期目)改修工事請負費(前年度からの繰越明許費)				8,925
第一小学校給食室ボイラー改修工事請負費(前年度からの繰越明許費)				2,709

腰越小学校屋外キュービクル改修工事請負費(前年度からの繰越明許費)	10,899
西鎌倉小学校給食室ボイラー改修工事請負費(前年度からの繰越明許費)	1,918
山崎小学校グラウンド防球・防砂ネット設置工事請負費(前年度からの繰越明許費)	15,679
・ 小学校施設運営事業	
光熱水費	125,198
電信料	4,163
電話設備賃借料	1,291
主な特定財源	
・ 国県支出金	40,130

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 10教育振興費

◎教育振興の経費

特別支援教育事業

【 教育総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小学校の特別支援学級に通う児童

意図 安定した特別支援学級の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級の運営を図る。

【事業の内容】

(1) 特別支援教育事業

- ・特別支援学級運営を円滑に進めるため、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理などを行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,934	2,934	2,923		11

主な支出内訳

・特別支援教育事業

教材用消耗品費

2,396

オージオメーター等点検委託料

297

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 10教育振興費

◎教育振興の経費

教育振興助成事業

【

学務課

】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 経済的理由により就学が困難な児童の保護者や、特別支援学級に就学している児童の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して児童を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【事業の内容】

(1) 教育振興助成事業

- ・ 要保護及び準要保護児童に対して必要な扶助を行った。
- ・ 特別支援学級・ことばの教室等に就学する児童に対して必要な扶助を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
55,838	55,838	54,030		1,808
主な支出内訳				
・ 教育振興助成事業				
要保護及び準要保護児童扶助費				51,452
学用品費	833件			8,723
通学用品費	728件			1,495
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	833件			1,187
校外活動費(宿泊を伴うもの)	140件			430
新入学児童学用品費	87件			1,731
修学旅行費	161件			2,765
通学費	7件			150
給食費	833件			34,119
医療費				0
めがね検眼・購入費	46件			852
特別支援教育就学奨励費				2,578
学用品費	46件			249
通学用品費	40件			42
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	46件			34
校外活動費(宿泊を伴うもの)	19件			23
新入学児童学用品費	6件			60
修学旅行費	7件			61
通学費	31件			746
給食費	43件			932
言語・難聴通級費	94件			431
主な特定財源				
・ 国県支出金				1,081

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 15学校建設費

◎小学校施設整備の経費

小学校施設整備事業

【 学校施設課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小学校

意図 安全で良好な教育環境を確保するため。

効果 児童が安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。

【事業の内容】

(1) 小学校施設整備事業

- ・七里ガ浜小学校のトイレ改修工事を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

学校教育環境の充実(トイレ等改修)(4-2-4-④)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
68,000	58,275	58,275		0
主な支出内訳				
・ 小学校施設整備事業				
七里ガ浜小学校トイレ改修工事監理業務委託料				1,365
七里ガ浜小学校仮設トイレ賃借料				6,405
七里ガ浜小学校トイレ改修工事請負費				50,505
主な特定財源				
・ 国県支出金				14,968
・ 地方債				26,600



(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 15学校建設費

◎小学校施設整備の経費

防災対策事業

【 学校施設課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小学校

意図 安全で良好な教育環境を確保するため。

効果 児童が安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。

【事業の内容】

(1) 公共建物耐震補強事業

- ・ 第一小学校、七里ガ浜小学校、腰越小学校、西鎌倉小学校、山崎小学校、関谷小学校及び今泉小学校の体育館耐震改修工事監理業務を行った。
- ・ 七里ガ浜小学校、腰越小学校、山崎小学校及び関谷小学校の体育館耐震改修工事を行った。
- ・ 前年度分の継続費年割額の残額を22年度へ繰越し、第一小学校、西鎌倉小学校及び今泉小学校の体育館耐震改修工事を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

学校施設の耐震診断・補強(4-2-4-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
286,328	289,467	289,466		1
主な支出内訳				
・ 公共建物耐震補強事業				
体育館耐震改修工事監理業務委託料				7,596
七里ガ浜小学校				1,005
腰越小学校				1,018
山崎小学校				1,005
関谷小学校				1,018
第一小学校(継続事業・前年度からの通次繰越額含む)				1,103
西鎌倉小学校(継続事業・前年度からの通次繰越額含む)				1,344
今泉小学校(継続事業・前年度からの通次繰越額含む)				1,103
体育館耐震改修工事請負費				281,870
七里ガ浜小学校				30,922
腰越小学校				61,845
山崎小学校				41,979
関谷小学校				40,950
第一小学校(継続事業・前年度からの通次繰越額含む)				59,358
西鎌倉小学校(継続事業・前年度からの通次繰越額含む)				27,423
今泉小学校(継続事業・前年度からの通次繰越額含む)				19,393
主な特定財源				
・ 国県支出金				132,671
・ 地方債				114,200

(款) 55教育費 (項) 15中学校費 (目) 5学校管理費

◎中学校一般の経費

中学校運営事業

【

教育総務課

】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立中学校の生徒等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【事業の内容】

(1) 中学校運営事業

- ・中学校9校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、中学校運営の充実を図った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
57,613	59,009	58,243		766

主な支出内訳

・中学校運営事業

教材用他消耗品費	39,406
校舎小破等修繕料	2,580
教材教具備品等修繕料	1,777
校舎維持等委託料	4,459
体育器具点検委託料	215
備品廃棄処分委託料	235
教材用他備品購入費	3,805

(款) 55教育費 (項) 15中学校費 (目) 5学校管理費

◎中学校一般の経費

職員給与費

【 教育総務課 】

【対象となる職員】

中学校勤務職員(学校技能員)

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費			95,688
・ 給料	一般職		48,380
	一般職職員	9人	
	再任用(短時間)	4人	
・ 職員手当等			33,034
	扶養手当		1,705
	地域手当		7,513
	通勤手当		1,387
	超過勤務手当		1,286
	休日給		16
	特殊勤務手当		372
	期末勤勉手当		18,834
	住居手当		1,791
	子ども手当		130
・ 共済費			14,274
	公立学校共済組合負担金		14,100
	雇用保険料		174

(款) 55教育費 (項) 15中学校費 (目) 5学校管理費

◎中学校一般の経費

教育課題対応事業

【

教育指導課

】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立中学校の生徒等

意図 特色ある学校づくりを目指すとともに、教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 地域に根ざした特色ある学校づくりの推進及び教員の指導力の向上を図る。

【事業の内容】

(1) 特色づくり推進事業

・各校において、独自の創意工夫による特色ある教育活動を実践した。

(2) 研究・研修事業

・各校において、教育課程や生徒指導等の課題について研究・研修に取り組んだ。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,872	1,872	1,849		23
主な支出内訳				
・ 特色づくり推進事業				
特色づくり講師謝礼				441
特色づくり教材用消耗品費				890
特色づくり擬木階段設置委託料				81
・ 研究・研修事業				
研究・研修講師謝礼				220
研究・研修関係消耗品費				83

(款) 55教育費 (項) 15中学校費 (目) 5学校管理費

◎中学校施設の経費

中学校施設管理運営事業

【 教育総務課・学校施設課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立中学校9校

意図 安全で良好な教育環境を確保するため。

効果 生徒たちが安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。

【事業の内容】

(1) 中学校施設管理事業

- ・施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため各種点検や修繕を行った。
- ・事故繰越しにより、前年度から繰越した腰越中学校プール擁壁等改修工事を行った。

(2) 中学校施設運営事業

- ・市立中学校9校分の光熱水費、電信料等を執行した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

学校教育環境の充実(空調設備設置)(4-2-4-⑨)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
98,402	103,917	101,737		2,180
主な支出内訳				
・ 中学校施設管理事業				
ペンキ・木材等消耗品費				2,029
中学校各校維持修繕料				41,180
自家用電気工作物保安管理業務手数料				942
消防用設備等保守点検手数料				318
御成中学校エレベーター保守点検手数料				794
浄化槽定期検査等手数料				204
便所清掃委託料				4,269
体育館床樹脂皮膜塗布委託料				354
油汚泥運搬処分委託料				183
植栽維持管理委託料				1,337
浄化槽清掃委託料				1,188
校舎窓ガラス清掃委託料				542
排水合併処理施設維持管理等委託料				2,086
腰越中学校プール擁壁等改修工事請負費(前年度からの事故繰越し)				7,361
・ 中学校施設運営事業				
光熱水費				35,372
電信料				2,891
電話設備賃借料				687

(款) 55教育費 (項) 15中学校費 (目) 10教育振興費

◎教育振興の経費

特別支援教育事業

【 教育総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立中学校の特別支援学級に通う生徒

意図 安定した特別支援学級の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級の運営を図る。

【事業の内容】

(1) 特別支援教育事業

- ・特別支援学級運営を円滑に進めるため、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理を行った。
- ・深沢中学校特別支援学級の開設に向け、必要な物品の調達を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,520	3,020	3,004		16

主な支出内訳

・特別支援教育事業

教材用消耗品費

1,454

深沢中学校特別支援学級初度調弁消耗品費

1,237

教材教具備品修繕料

13

深沢中学校特別支援学級初度調弁備品購入費

263

◎教育振興の経費

**教育振興助成事業**

【 学務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 経済的理由により就学が困難な生徒の保護者や、特別支援学級に就学している生徒の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して生徒を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【事業の内容】

(1) 教育振興助成事業

- ・ 要保護及び準要保護生徒に対して必要な扶助を行った。
- ・ 特別支援学級に就学する生徒に対して必要な扶助を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
23,340	24,470	23,482		988
主な支出内訳				
・ 教育振興助成事業				
要保護及び準要保護生徒扶助費				22,165
学用品費	411件			8,535
通学用品費	267件			554
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	411件			858
校外活動費(宿泊を伴うもの)	154件			734
新入学生徒学用品費	130件			2,977
修学旅行費	121件			5,954
通学費	6件			348
給食費	410件			1,420
医療費				0
めがね検眼・購入費	37件			785
特別支援教育就学奨励費				1,317
学用品費	25件			257
通学用品費	13件			13
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	25件			26
校外活動費(宿泊を伴うもの)	7件			15
新入学生徒学用品費	11件			126
修学旅行費	5件			123
通学費	14件			711
給食費	23件			46
職場実習交通費				0
主な特定財源				
・ 国県支出金				771

(款) 55教育費 (項) 15中学校費 (目) 15学校建設費

◎中学校施設整備の経費

中学校施設整備事業

【 学校施設課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立中学校

意図 安全で良好な教育環境を確保するため。

効果 生徒たちが安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。

【事業の内容】

(1) 中学校施設整備事業

- ・ 改築検討協議会を開催し、大船中学校の改築に向けた準備を進めた。
- ・ 第二中学校の体育館解体工事及び外溝工事を行った。
- ・ 前年度分の継続費年割額の残額を22年度へ繰越し、第二中学校の改築工事を行った。
- ・ 新たな特別支援学級を開設するため、深沢中学校の特別支援教室改修工事を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

学校施設の改築(第二中学校)(4-2-4-⑥)

特別支援学級の充実(4-2-4-⑦)

学校施設の改築(大船中学校)(4-2-4-⑧)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,290,928	1,303,590	1,300,899		2,691
主な支出内訳				
・ 中学校施設整備事業				
大船中学校改築事業				
				290
				改築検討協議会委員謝礼
				102
				土地利用履歴調査委託料
				188
第二中学校改築事業				
				1,276,669
				初度調弁消耗品費
				6,134
				改築工事監理委託料
				21,025
				機械警備機器設置等委託料
				997
				移転業務等委託料
				2,720
				仮設校舎賃借料
				73,343
				仮設校舎土地賃借料
				6,996
				改築工事請負費(継続事業・前年度からの通次繰越額含む)
				1,120,475
				体育館解体工事請負費
				14,700
				外溝工事請負費
				27,248
				初度調弁備品購入費
				3,031
				深沢中学校特別支援教室改修工事請負費
				23,940
主な特定財源				
・ 国県支出金				
				296,222
・ 地方債				
				817,900



(款) 55教育費 (項) 15中学校費 (目) 15学校建設費

◎中学校施設整備の経費

防災対策事業

【 学校施設課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立中学校

意図 安全で良好な教育環境を確保するため。

効果 生徒が安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。

【事業の内容】

(1) 公共建物耐震補強事業

- ・岩瀬中学校(特別教室棟)校舎の耐震改修工事監理業務を行った。
- ・岩瀬中学校(特別教室棟)校舎の耐震改修工事を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

学校施設の耐震診断・補強(4-2-4-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
87,839	73,937	73,937		0
主な支出内訳				
・ 公共建物耐震補強事業				
岩瀬中学校(特別教室棟)校舎耐震改修工事監理業務委託料				1,802
岩瀬中学校(特別教室棟)校舎耐震改修工事請負費				72,135
主な特定財源				
・ 国県支出金				36,348
・ 地方債				35,700

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 5社会教育総務費

◎社会教育一般の経費

社会教育運営事業

生涯学習課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

生涯学習:学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られているまち

文化:文化活動が活発であり、新たな文化の創造・発信を行っているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 「生きがい」や「自己実現」のみならず、地域社会の活性化や高齢者の社会参加の促進など、豊かな地域づくりを目指すとともに、美術館の設置に向けて準備をするため。

効果 「誰もが、いつでも、どこでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される」ような生涯学習社会を構築する。鎌倉ゆかりの美術・工芸作品の収集及び保存を図る。

【事業の内容】

(1) 美術館建設準備事業

- ・美術工芸作品収集選定委員会の開催、作品の収集、美術品保管委託などを行った。
- ・(仮称)鎌倉美術館についての検討を進めた。

(2) 教育文化施設建設基金積立金

- ・教育文化施設建設の財源に充てるための基金を運用した。

(3) 社会教育運営事務

- ・社会教育委員会議を開催した。
- ・社会教育振興事業、放課後子ども教室推進事業など、社会教育全般に係る事務を行った。
- ・旧前田邸の管理業務を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

(仮称)鎌倉美術館の整備(2-2-3-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,742	12,742	9,004		3,738
主な支出内訳				
・美術館建設準備事業				
美術工芸作品収集選定委員会委員報償費				33
美術品保管委託料				1,040
美術品搬送委託料				45
・教育文化施設建設基金積立金				
教育文化施設建設基金利子等積立金				1,844
・社会教育運営事務				
社会教育委員会議委員報酬 8人				532
社会教育指導員報酬 1人				1,495
事務嘱託員報酬 1人				1,320
社会教育振興事業(こども写生大会、市PTA指導者研修会)報償費				82
放課後子ども教室運営委員会委員等報償費				881
旧前田邸管理用消耗品費				22

旧前田邸管理用光熱水費	60
旧前田邸各所修繕料	0
演奏会演奏委託料	95
家庭・地域の教育力活性化事業委託料	90
旧前田邸庭園管理委託料	193
旧前田邸機械警備設置委託料	0
旧前田邸機械警備委託料	195
市PTA連絡協議会補助金	190
市地域婦人団体連絡協議会補助金	50
主な特定財源	
・国県支出金	508

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 5社会教育総務費

◎社会教育一般の経費

職員給与費

【 教育総務課 】

【対象となる職員】

生涯学習部のうち生涯学習課・中央図書館・文化財課・鎌倉国宝館  
こどもみらい部のうち青少年課

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費			508,527
・ 給料	一般職		239,805
	一般職職員	51人	
	再任用(短時間)	12人	
・ 職員手当等			188,133
	扶養手当		4,933
	地域手当		37,726
	通勤手当		7,214
	超過勤務手当		22,310
	休日給		3,451
	管理職手当		6,766
	特殊勤務手当		60
	期末勤勉手当		94,882
	住居手当		9,551
	管理職員特別勤務手当		10
	児童手当		60
	子ども手当		1,170
・ 共済費			80,589
	市町村職員共済組合負担金		73,561
	社会保険料		4,428
	雇用保険料		2,600

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 5社会教育総務費

◎社会教育施設の経費

吉屋信子記念館管理運営事業

生涯学習課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

生涯学習:学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 吉屋信子文学の業績をしのび、その文学を永久に保存し後世に伝えるとともに、市民の文化教養の向上を図るため。

効果 生涯学習施設として市民等の学習の場として活用する。  
吉屋信子の文学及び業績を広く市民に伝える。

【事業の内容】

(1) 吉屋信子記念館管理運営事業

・吉屋信子記念館の維持管理を行うとともに、一般公開業務や施設利用業務などを行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,131	3,076	2,693		383

主な支出内訳

・吉屋信子記念館管理運営事業

記念館光熱水費	154
各所修繕料	496
庭園管理等委託料	596
軽作業委託料	0
管理補助業務委託料	685
機械警備委託料	547

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 5社会教育総務費

◎社会教育施設の経費

明月荘管理運営事業

生涯学習課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

生涯学習:学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 明月荘を市民の社会活動等の使用に供することにより、地域社会の活性化を図るため。

効果 市民等に自由な学習の場を提供することができる。

【事業の内容】

(1) 明月荘管理運営事業

- ・明月荘の維持管理並びに施設貸出業務などを行った。
- ・神奈川県から借用している当該施設については、老朽化が著しいため、平成22年7月31日をもって閉鎖した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
907	963	956		7
主な支出内訳				
・明月荘管理運営事業				
明月荘光熱水費				93
管理委託料				318
機械警備委託料				90
設備撤去委託料				425

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 5社会教育総務費

◎社会教育施設の経費

鏑木清方記念美術館管理運営事業

生涯学習課

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

文化:文化活動が活発であり、新たな文化の創造・発信を行っているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 鏑木清方の作品等を展示公開及び維持・管理し、鏑木美術品等の調査及び研究を行うため。

効果 鏑木清方の業績を後世に伝える。市民の教育、学術及び文化の発展に資する。

【事業の内容】

(1) 鏑木清方記念美術館運営事業

・指定管理者制度により、美術館の効率的な管理運営を行った。

(2) 鏑木清方記念美術館管理事業

・指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
47,947	47,947	47,425		522

主な支出内訳

・鏑木清方記念美術館運営事業

指定管理料

45,300

・鏑木清方記念美術館管理事業

施設維持修繕料

2,113

建物総合損害共済保険料

12

平成22年度 鎌倉市鏑木清方記念美術館事業実施状況

(1) 展示事業

事業内容	開催期間	日数(日)	観覧者数(人)
1 (21年度からの継続)収蔵品展「明治の風俗画」	4/1(木)～4/11(日)	10	1,303
2 特別展「鏑木清方、日本画家をめざして —烏合会時代の作品を中心に—」	4/15(木)～5/19(水)	31	3,616
3 特別展「鏑木清方、弟子たちとの関わり —郷土会展を中心に—」	5/22(土)～6/27(日)	31	3,155
4 収蔵品展「鏑木清方の生きた時代」	7/3(土)～8/22(日)	44	2,883
5 収蔵品展「鏑木清方と官展」【第一期】	8/26(木)～9/26(日)	28	2,570
6 収蔵品展「清方と巡る神奈川」【第二期】	9/30(木)～11/3(水)	30	2,748
7 特別展「七絃会開催八十年記念展 主情派、清方の美」	11/6(土)～12/12(日)	31	3,182
8 収蔵品展「明治への思慕 —百貨店開催の押絵羽子板「明治風俗十二カ月」	12/18(土)～ 平成23年2/6(日)	39	3,053
9 収蔵品展「日本画家と挿絵の制作」【第一期】	2/11(金)～3/21(月)	34	2,007
10 収蔵品展「日本画家と挿絵の制作」【第二期】 ※4/24(日)まで継続	3/25(金)～3/31(木)	6	413
	合 計	284	24,930

(2) 普及事業

事業内容	開催期間	日数(日)	観覧者数(人)
1 美術講演会1「清方の門下による新版画 —伊東深水、川瀬巴水、笠松紫浪と小早川清を中心に—」	5/25(火)	1	48
2 美術講演会2「清方と七絃会の画家たち」	11/9(火)	1	54
3 ギャラリートーク(展示解説)	96回(第2・第4土等)	74	1,318
4 子ども参加プログラム「春休み親子鑑賞」	4/1(木)～4/4(日)	4	44
5 子ども参加プログラム「日本画材を使って 和玩具を色紙に描こう」	4/2(金)・4/3(土)	2	34
6 子ども参加プログラム「ミニ屏風に日本画材を使って絵を描 こう」	7/29(木)・7/30(金)・ 8/6(金)	3	56
7 子ども参加プログラム「夏休み親子鑑賞」	7/3(土)～8/22(日)	44	298
8 子ども参加プログラム「春休み親子鑑賞」	3/25(金)～3/31(木)	6	16
9 学芸員実習	8/3(火)～8/7(土)・ 8/20(金)・24(火)・31(火)	8	1
10 市民講座(無料)	4/20(火)～23(金)・ 27(火)・28(水)・30(金)	7	89
11 高校生インターンシップ	応募者なし	-	-
	合 計	150	1,958



◎保護整備の経費

<b>調査・整備事業</b>	【 文化財課 】
----------------	----------

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 有形・無形文化財、民俗文化財、記念物等の保護及び保存と埋蔵文化財を記録保存し、その活用を図るため。

効果 文化財を後世に伝えるため保護及び保存し、その活用を図る。

【事業の内容】

(1) 調査・整備事業

- ・文化財の指定、指定文化財所有者への適正な管理に対する奨励金の交付、発掘調査による埋蔵文化財の記録保存を行った。
- ・発掘調査に伴い出土した遺物の整理を行い、適正かつ効率的な管理・保管を行った。
- ・公有地化した史跡の維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
95,044	96,134	89,834		6,300
主な支出内訳				
・調査・整備事業				
文化財専門委員報酬 10人				164
市内遺跡発掘調査研究嘱託員等報酬 2人				4,510
出土品整理アルバイト賃金				4,549
発掘調査員賃金				41,304
出土品整理調査員賃金				2,025
市指定文化財管理奨励金				2,275
出土品整理保管箱等発掘関係消耗品費				2,627
埋蔵文化財緊急調査報告書等印刷製本費				1,407
出土遺物保存処理業務委託料				278
史跡管理柵設置業務委託料				468
確認調査発掘削業務委託料				1,973
分室警備業務委託料				321
発掘調査作業業務委託料				13,988
花粉分析等業務委託料				476
空中写真撮影業務委託料				242
史跡等維持管理委託料				2,475
庚申塔等整備業務等委託料				16
出土品保管箱運搬業務委託料				218
出土品保管箱運搬作業業務委託料				754
発掘調査用機材運搬業務委託料				282
分室敷地内草刈り業務委託料				0
文化財分室管理業務委託料				1,821
発掘調査用機材賃借料				818
文化財システム用パソコン賃借料				1,905

主な特定財源  
・ 国県支出金

46,631

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 10文化財保護費

◎保護整備の経費

史跡買収事業

【 文化財課 】

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 国指定史跡地の土地所有者

意図 国指定史跡の公有地化により史跡を保存するため。

効果 国指定史跡の私有地の100%公有地化を図る。

【事業の内容】

(1) 史跡買収事業

- ・国・県の補助を受け、史跡永福寺跡及び史跡鶴岡八幡宮境内の史跡買収を行った。大町釈迦堂口遺跡については、境界確定等に時間を要したため、翌年度へ繰越しを行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

史跡の公有地化(2-1-1-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
910,787	893,800	242,929	602,064	48,807
主な支出内訳				
・ 史跡買収事業				
史跡永福寺跡				
土地建物等鑑定・測量業務委託料				1,012
土地購入費				52,410
建物等補償費				18,326
史跡鶴岡八幡宮境内				
土地建物等鑑定・測量業務委託料				1,197
土地購入費				124,260
建物等補償費				43,578
大町釈迦堂口遺跡				
土地工作物等鑑定・測量業務委託料				2,146
土地購入費 (翌年度への事故繰越し)				0
工作物等補償費 (翌年度への事故繰越し)				0
主な特定財源				
・ 国県支出金				
				195,408
・ 地方債				
				34,000

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 10文化財保護費

◎保護整備の経費

文化財保存・修理助成事業

文化財課

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 指定文化財の所有者等

意図 指定文化財等の適正な保存管理とその活用を図り、後世に伝えるため。

効果 指定文化財等の適正な保存管理とその活用を図る。

【事業の内容】

(1) 文化財保存・修理助成事業

・指定文化財等の適正な保存管理とその活用を図るために必要な費用に対し補助を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

文化財の保存修理(国・県指定文化財)(2-1-4-①)

文化財の保存修理(市指定文化財)(2-1-4-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
35,099	33,974	33,684		290

主な支出内訳

・文化財保存・修理助成事業

面掛行列保存育成事業補助金	60
鎌倉文化財防災連絡協議会事業補助金	4,158
鎌倉市郷土芸能保存協会育成事業補助金	147
国指定重要文化財建造物旧石井家住宅保存修理事業補助金	2,698
国指定重要文化財建造物建長寺唐門保存修理事業補助金	13,800
国指定重要文化財円覚寺開山筆筒収納品保存修理事業補助金	607
県指定重要文化財英勝寺山門保存修理事業補助金	10,008
市指定文化財光明寺世代像保存修理事業補助金	960
市指定文化財絹本著色白衣観音像保存修理事業補助金	1,246
市指定文化財緊急保存修理事業補助金	0

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 10文化財保護費

◎保護整備の経費

公開宣伝事業

文化財課

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 市内に所在する文化財を紹介し、郷土への理解を深めるとともに、文化財愛護の精神の高揚を図るため。

効果 郷土への理解を深めるとともに、文化財愛護の精神の高揚を図ることにより、文化財を保護・保存し、文化財を後世に伝える。

【事業の内容】

(1) 公開宣伝事業

- ・郷土芸能大会、遺跡調査・研究発表会、埋蔵文化財の地下道ギャラリーパネル写真展を実施した。「鎌倉の埋蔵文化財14」の刊行については、東日本大震災に伴う影響から紙の調達が遅れたため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・玉縄城址まちづくり会議との協働事業で玉縄民俗資料館のリニューアルを行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

市民活動団体との協働の推進(7-1-3-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,451	1,451	725	164	562
主な支出内訳				
・公開宣伝事業				
郷土芸能大会消耗品費				10
「鎌倉の埋蔵文化財14」印刷製本費(翌年度への事故繰越し)				0
郷土芸能大会ポスター等印刷製本費				154
市指定文化財標柱等設置委託料				111
指定文化財等説明板設置業務委託料				0
玉縄民俗資料館のリニューアル事業負担金				450

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 10文化財保護費

◎保護整備の経費

永福寺跡環境整備事業

【 文化財課 】

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 国指定史跡永福寺跡

意図 国指定史跡永福寺跡保存整備基本計画に基づき史跡を保存・整備し、公開活用を図るため。

効果 歴史教育の場として学校教育や生涯学習に提供し、幅広く活用することができる。

【事業の内容】

(1) 永福寺跡環境整備事業

- ・国・県の補助を受け、国指定史跡永福寺跡の環境整備を行った。当初、橋復元実施設計、三堂基壇・苑池復元工事、同工事監理を行う予定だったが、文化庁との協議により計画を変更し、環境整備事業工事(その1)設計、工事、工事監理と三堂基壇復元整備補足設計を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

国指定史跡永福寺跡の環境整備(2-1-2-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
122,810	24,068	21,370		2,698
主な支出内訳				
・永福寺跡環境整備事業				
史跡永福寺跡資料整理調査員賃金				3,378
史跡永福寺跡整備委員会謝礼				318
史跡永福寺跡橋復元検討委員会謝礼				0
三堂基壇・苑池復元工事監理業務委託料				0
資料整理作業業務委託料				340
橋復元工事実施設計業務委託料				0
史跡永福寺跡環境整備事業工事(その1)設計等業務委託料				1,785
史跡永福寺跡環境整備事業工事(その1)監理業務委託料				1,113
史跡永福寺跡三堂基壇復元整備補足設計等業務委託料				1,848
三堂基壇・苑池復元工事請負費				0
史跡永福寺跡環境整備事業工事(その1)工事請負費				11,855
主な特定財源				
・国県支出金				
				14,424

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 10文化財保護費

◎保護整備の経費

博物館整備事業

文化財課

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 博物館

意図 発掘調査出土品、民俗資料及び中世鎌倉を中心とした鎌倉の歴史資料等の整理、保管、研究、公開及び学習の場となる博物館を開設するため。

効果 発掘調査出土品及び中世鎌倉を中心とした鎌倉の歴史資料等を基に中世鎌倉の研究成果を発信する。世界遺産登録に寄与する。

【事業の内容】

- (1) 博物館整備事業  
・(仮称)鎌倉博物館の検討を進めた。

【中事業に含まれる実施計画事業】

博物館の整備(2-1-4-④)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,418	5,418	5,418		0

主な支出内訳

- ・博物館整備事業  
文化財課分室プレハブ賃借料 5,418

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 10文化財保護費

◎保護整備の経費

国指定史跡環境整備事業

【 文化財課 】

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 国指定史跡

意図 世界遺産登録の対象遺産とする予定の国指定史跡である切通、北条氏常盤亭跡及び一升榊遺跡などを整備し、公開・活用するため。国指定史跡亀ヶ谷坂は史跡の保護・保存と通行の安全確保のため。

効果 世界遺産の対象となる国指定史跡の活用を図る。  
国指定史跡亀ヶ谷坂の保護・保存と通行の安全確保を図る。

【事業の内容】

- (1) 国指定史跡環境整備事業  
・世界遺産登録の対象遺産となる予定の国指定史跡の維持管理を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

国指定史跡の環境整備(2-1-2-③)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,832	5,832	5,316		516

主な支出内訳

・国指定史跡環境整備事業	
史跡保存活用検討委員会委員謝礼	0
鎌倉市史跡等保存活用検討学識者等謝礼	20
史跡維持管理業務委託料	5,296



◎生涯学習センターの経費

生涯学習センター管理運営事業

【

生涯学習課

】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

生涯学習:学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 学習活動を展開できる場の確保と利用しやすく質の高い魅力的な施設作りを進めるため。

効果 「いつでも」「どこでも」「だれもが」気軽に学習できる環境の整備・充実を図る。

【事業の内容】

(1) 生涯学習センター運営事務

- ・生涯学習センター管理業務補助嘱託員の配置や図書購入など、生涯学習センターの運営に必要な事務を行った。

(2) 生涯学習センター管理事業

- ・生涯学習センターの総合管理、各所修繕や生涯学習ネットワークシステムの保守管理など、施設の維持管理を行った。
- ・「きめ細かな交付金」対象事業の鎌倉生涯学習センター電話交換機取替修繕及び鎌倉生涯学習センター舞台機構設備修繕については、平成23年度に実施するため、翌年度への繰越しを行った。

(3) 生涯学習センター推進事業

- ・市民ボランティアである鎌倉市生涯学習推進委員会の企画運営による各種講座・イベントの開催や生涯学習情報誌「鎌倉萌」の発行、生涯学習センターフェスティバルの開催、生涯学習プランの策定などの推進事業を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

生涯学習プランの修正(4-3-6-①)

鎌倉生涯学習センターの改修(4-3-3-⑧)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
191,002	194,187	178,552	11,585	4,050
主な支出内訳				
・生涯学習センター運営事務				
生涯学習センター管理業務補助嘱託員報酬 25人				25,913
一般事務用・センター運営用消耗品費				2,085
・生涯学習センター管理事業				
鎌倉生涯学習センター等光熱水費				13,087
各所修繕料				5,209
鎌倉生涯学習センター電話交換機取替修繕料(翌年度への繰越明許費)				0
鎌倉生涯学習センター舞台機構設備修繕料(翌年度への繰越明許費)				0
鎌倉生涯学習センター総合管理業務委託料				29,917
鎌倉生涯学習センター設備保守点検委託料				2,434
鎌倉生涯学習センターホールピアノ保守点検委託料				100
鎌倉生涯学習センターホール機構管理運営業務委託料				14,831
深沢学習センター舞台吊物保守点検委託料				63

玉縄学習センター分室総合管理業務委託料	7,752
玉縄学習センター分室設備保守点検委託料	195
玉縄学習センター分室自動ドア保守点検委託料	38
コピー機保守点検委託料	244
機械警備業務委託料	389
学校開放施設管理委託料	4,679
鎌倉生涯学習センター土地賃借料	32,247
生涯学習ネットワークシステム機器賃借料	10,010

・生涯学習センター推進事業	
事務補助嘱託員報酬 3人	3,024
生涯学習推進協議会委員報償費	396
新春ギャラリー展等報償費	910
生涯学習推進事業実施委託料	7,800
生涯学習情報誌「鎌倉萌」編集作成委託料	4,800
大学等公開講座事業委託料	500

・生涯学習センター利用状況

鎌倉生涯学習センター	腰越学習センター	深沢学習センター	大船学習センター	玉縄学習センター	
9,193件	3,692件	5,536件	3,425件	5,842件	
296,940人	45,401人	85,070人	41,824人	112,204人	
					合計 27,688件 581,439人

・生涯学習センター事業

(単位:人)

	鎌倉生涯 学習センター	腰越 学習センター	深沢 学習センター	大船 学習センター	玉縄 学習センター
学習センターフェスティバル	6,035	2,291	6,802	2,037	3,346
推進事業のイベント・講座	4,221	1,833	2,398	1,800	1,628
新春ギャラリー展	1,735	-	-	-	-
合計(人)	11,991	4,124	9,200	3,837	4,974

・大学等公開講座事業及び参加者

種別	実施回数	参加者
大学等公開講座事業	6回	994人
地域学習交流事業	10回	416人

(鎌倉女子大)

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 20青少年育成費

◎青少年育成の経費

育成事業

【 青少年課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

青少年育成: 青少年が健全に成長・発達しているまち

【事業の目的】

対象 青少年等

意図 地域社会における青少年等の健全育成のため。

青少年の健全育成の指針となる基本理念・基本目標・取組方針を定めるため。

青少年の非行・問題行動の早期発見とその指導を行うため。

効果 地域の青少年指導者として健全育成に関与するとともに、子ども達が様々な体験を通し心身ともに健やかに成長することを図る。

青少年が心身ともに健やかに成長し、個性豊かな人間形成を図り、自立できるよう、家庭・学校・地域を基盤とする良好な環境づくりを進める。

青少年の非行・問題行動への取り組みを図る。

【事業の内容】

(1) 育成事業

- ・研修会を開催し青少年指導員としての活動内容の向上に努めた。
- ・キャンプ等小学生を対象とした各種事業を実施した。
- ・成人のつどいを実施した。
- ・青少年健全育成プラン策定のため策定委員会を開催した。
- ・各中学校区を中心に市内をパトロールした。

【中事業に含まれる実施計画事業】

- ・青少年健全育成プラン策定事業(4-4-1-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,264	7,264	6,754		510
主な支出内訳				
・育成事業				
青少年指導員報酬 75人				1,836
青少年問題協議会委員報酬 9人				80
街頭指導員報酬 12人				255
成人のつどい実行委員会等謝礼				94
子ども・若者育成プラン策定委員会委員謝礼				280
育成事業委託料				500
ジュニアリーダーズクラブ研修事業委託料				50
成人のつどい事業委託料				1,800
成人のつどい会場使用料				244
青少年指導員連絡協議会補助金				417
青少年協会補助金				77
子ども会補助金				885
主な特定財源				
・国県支出金				288

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 20青少年育成費

◎青少年施設の経費

青少年会館管理運営事業

【 こどもみらい課・青少年課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

青少年育成: 青少年が健全に成長・発達しているまち

【事業の目的】

対象 青少年

意図 交流と活動の場を提供することにより、青少年の自立を促すため。

効果 青少年の健全育成に寄与する。

【事業の内容】

(1) 青少年会館運営事業

・様々な年齢層の青少年を対象に、各種の講座を開催した。

(2) 青少年会館管理事業

・鎌倉青少年会館及び玉縄青少年会館の維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
47,824	45,551	39,790		5,761
主な予算内訳				
・ 青少年会館運営事業				
会館嘱託員報酬 5人				7,632
会館事務嘱託員報酬 2人				0
会館事務補助嘱託員報酬 2人				2,016
臨時的任用職員賃金				2,421
各種講座の講師謝礼				2,665
会館嘱託員費用弁償				440
会館運営用消耗品費				322
・ 青少年会館管理事業				
会館管理用消耗品費				408
暖房等燃料費				865
会館光熱水費				4,888
玉縄青少年会館空調設備修繕料				4,715
青少年会館維持修繕料				2,552
鎌倉青少年会館昇降機設備点検手数料				743
消防用設備点検等手数料				764
会館清掃委託料				2,990
会館夜間等管理業務委託料				2,470
会館機械警備委託料				1,000
会館自動ドア点検等委託料				983
簡易印刷機等賃借料				583
青少年会館講座用備品購入費				832

◎図書館の経費

<b>図書館管理運営事業</b>	【 中央図書館 】
------------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち  
生涯学習:学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 図書等資料を収集、整理・保存して一般公衆の利用に供し、生活に即した教養等に資するため。

効果 市民自らが文化的教養を高め、自己判断力の向上を目指すとともに、調査・研究等に活用されること。

【事業の内容】

- (1) 資料収集・貸出事業
  - ・効果的な資料収集を図るとともに、利用者のニーズに則した貸出業務、インターネット予約受付などを実施した。
- (2) 図書館運営事務
  - ・図書館業務に必要な嘱託員の配置と諮問機関としての図書館協議会の運営を図った。
- (3) 図書館管理事業
  - ・図書館の施設維持管理を行い、良好な状態で利用できるように努めた。

【中事業に含まれる実施計画事業】

- 図書館利用サービスの充実(4-3-3-②)
- ブックスタート事業の推進(4-3-3-③)
- 図書館開館100周年記念行事の実施(4-3-3-④)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
150,063	148,263	143,929		4,334
主な支出内訳				
・ 資料収集・貸出事業				
近代史資料調査収集室嘱託員報酬 1人				1,680
百周年記念行事編集専門委員謝礼				264
一般図書資料等消耗品費				36,997
百周年記念行事記念誌刊行費				1,445
巡回業務等委託料				4,478
コンピュータ機器等賃借料				25,439
・ 図書館運営事務				
図書館協議会委員報酬 4人				84
図書館業務嘱託員報酬 37人				43,791
ブックスタート協力者謝礼				142
図書館業務嘱託員費用弁償				2,257
資料整理文具等消耗品費				1,574
ブックスタート図書等消耗品費				1,305
市民活動団体協働事業負担金				800

・ 図書館管理事業	
図書館光熱水費	5,441
各所修繕料	2,241
電信料	1,033
総合管理業務委託料	8,215
設備等保守管理業務(夜間開館分)委託料	302
総合警備業務委託料	476
電動書架保守点検業務委託料	143
ボイラー清掃等業務委託料	135
冷凍機保守点検業務委託料	139
各種水槽清掃業務等委託料	317

平成22年度中央図書館事業実施状況

本年度購入した資料	26,782点
〃 寄贈を受けた資料	8,660点
〃 廃棄した資料	30,454点
所蔵資料数	612,620点

・ 貸出利用状況

	貸出登録者	貸出利用者	貸出資料数	予約受付件数
中央図書館	93,140人	延141,777人	459,440冊(点)	296,106件
腰越図書館		延71,083人	248,883冊(点)	23,537件
深沢図書館		延78,544人	255,686冊(点)	22,811件
大船図書館		延105,056人	361,359冊(点)	27,935件
玉縄図書館		延66,488人	237,780冊(点)	17,476件
小計	93,140人	延462,948人	1,563,148冊(点)	387,865件
団体貸出	8団体	—	2,507冊(点)	—
合計	93,140人、8団体	延462,948人	1,565,655冊(点)	387,865件

・ その他の業務

	資料相談件数	複写サービス
中央図書館	10,206件	63,296枚
腰越図書館	2,753件	8,181枚
深沢図書館	7,475件	11,212枚
大船図書館	7,528件	11,933枚
玉縄図書館	4,706件	6,873枚
合計	32,668件	101,495枚

・ 視聴覚ライブラリーの使用

貸出資料数	
16mmフィルム	157点
視覚障害者用録音テープ	598点
デージー(視覚障害者用CD)	37点
貸出機器数	292台

・ 行事实施状況

	実施回数	参加人員
おはなし会	126回	1,511人
ブックスタート	48回	2,158人
講演会	23回	1,291人

◎国宝館の経費

国宝館管理運営事業

鎌倉国宝館

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち  
 歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち  
 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 生涯学習:学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 鎌倉ゆかりの文化財を収集、受託、保管し安全に後世に伝えるとともに、調査・研究、展示をとおして市民等の利用に供するため。

効果 現在国宝7件45点、重文92件889点をはじめ1,054件4,843点を収蔵・保管しており、(国宝は全て寄託品、重文1件2点が館蔵品)、これらの文化財の保全と活用を図る。

【事業の内容】

- (1) 国宝館運営事業
  - ・ 国宝館を円滑に運営するため国宝館協議会を開催し、また、非常勤嘱託員及び臨時的任用職員を雇用した。
  - ・ 財団法人氏家浮世絵コレクションの円滑な運営を図るため補助金を交付した。
- (2) 資料収集・展示出版事業
  - ・ 特別展・平常展を開催し、また、関係図書を出版・頒布して市民等の利用に供した。
  - ・ 所蔵資料の保存修理を行った。
  - ・ 鎌倉国宝館リーフレット印刷製本事業については、東日本大震災に伴う影響から、年度内の納品が困難となったため、翌年度への繰越しを行った。
- (3) 国宝館管理事業
  - ・ 国宝館の適切な維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
70,718	66,718	63,452	135	3,131
主な支出内訳				
・ 国宝館運営事業				
国宝館協議会委員報酬 6人				104
非常勤特別職員報酬 1人				3,240
学芸嘱託員報酬 1人				1,944
学芸業務補助臨時的任用職員賃金				1,520
非常勤特別職員・学芸嘱託員費用弁償				160
パソコン保守等委託料				25
コピー機購入費				359
氏家浮世絵コレクション補助金				546
・ 資料収集・展示出版事業				
出品等謝礼				1,990
観覧券・ポスター・図録等印刷製本費(翌年度への事故繰越し)				3,046
美術品運搬料				2,886
展示補助業務委託料				425
展示案内看板・懸垂幕製作委託料				210
資料撮影業務委託料				240

・ 国宝館管理事業	
国宝館光熱水費	6,867
新館来館者用トイレ修繕料	4,620
その他各所修繕料	973
昇降機保守検査等手数料	1,182
総合管理業務委託料	16,475
空調設備自動制御機器保守点検委託料	1,601
空調設備保守点検委託料	1,197
殺虫燻蒸委託料	2,552
機械警備委託料	411
自動ドア保守点検等委託料	514
土地賃借料	8,437

鎌倉国宝館展示会開催状況

名 称	会 期	日数	入場者数	観 覧 料
		日	人	円
『ひな人形』	4 / 1 ~ 4 / 4	4	1,327	457,720
平常展	4 / 9 ~ 4 / 25	15	2,043	495,910
『鎌倉の至宝－国宝・重要文化財』	4 / 29 ~ 6 / 6	34	12,031	4,599,010
『建長寺の観音図～32幅全部見せます！～』	6 / 10 ~ 7 / 11	28	5,526	1,607,730
『仏像入門～ミホトケをヒモトケ！～』	7 / 15 ~ 9 / 5	46	7,285	2,483,010
『国宝鶴岡八幡宮古神宝』	9 / 9 ~ 10 / 11	29	5,038	1,665,330
『十二神将』	10 / 16 ~ 11 / 23	34	9,757	4,487,290
平常展	11 / 27 ~ 12 / 12	14	1,940	522,150
『肉筆浮世絵の美－氏家浮世絵コレクション－』	1 / 4 ~ 2 / 13	36	6,686	2,082,880
『ひな人形』	2 / 18 ~ 3 / 27	33	4,551	1,344,240
合 計		273	56,184	19,745,270



(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 35文学館費

◎文学館の経費

文学館管理運営事業

生涯学習課

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

文化:文化活動が活発であり、新たな文化の創造・発信を行っているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 観覧や教養及び調査・研究に資するため。

効果 鎌倉ゆかりの文学及び文学者に対する理解を深めることができる。

【事業の内容】

(1) 文学館管理事業

- ・指定管理者制度により、文学館の効率的な管理運営を行った。
- ・指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。
- ・「きめ細かな交付金」対象事業のバルコニー南面手摺修繕は、平成23年度に実施するため、翌年度への繰越しを行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
74,590	76,708	74,146	2,118	444

主な支出内訳

・文学館管理事業

各所修繕料	3,557
バルコニー手摺修繕料(翌年度への繰越明許費)	0
建物総合損害共済保険料	146
指定管理料	70,387

平成22年度鎌倉文学館事業実施状況

(1) 展示事業

事業内容	開催期間	日数(日)	観覧者数(人)
1 (21年度から継続)鎌倉文人録シリーズⅣ 「鎌倉と詩人たち」	4/1(木)～4/18(日)	16	3,667
2 特別展「高浜虚子 俳句の日々」	4/24(土)～7/4(日)	63	48,484
3 特別展いま子どもたちに伝えたいことⅤ 「くどうなおこのいろいろ展」	7/10(土)～ 9/20(月)	63	11,797
4 開館25周年記念特別展 「川端康成と三島由紀夫」	10/2(土)～ 12/12(日)	62	24,219
5 収蔵品展 鎌倉文人録シリーズⅤ「華やかな世界をつむぐ シナリオ作家・劇作家in Kamakura」(23年度へ継続)	12/17(金)～ 3/31(木)	85	8,893
6 常設展示「鎌倉ゆかりの文学」※展示替 年4回	4/1(木)～3/31(木)		
	合 計	289	97,060

(2) 普及事業

事業内容	開催期間	日数(日)	観覧者数(人)
1 文学講座1「虚子と小諸」	6/9(水)	1	33
2 文学講座2「虚子の明治時代」	6/18(金)	1	34
3 文学講座3「虚子と鎌倉」	6/24(木)	1	37
4 文学講演会「川端康成と三島由紀夫」	10/26(火)	1	204
5 文学講座4「伝統へ、世界へ」	11/5(金)	1	108
6 文学講座5「三島由紀夫の近代能楽集」	12/7(火)	1	17
7 文学講座6「映画と文学」※映画上映付	3/4(金)	1	145
8 文学散歩1「二階堂・浄明寺周辺」	5/13(木)・14(金)・ 18(火)・19(水)	4	74
9 文学散歩2「長谷・鎌倉文学館周辺」	11/2(火)・4(木)・ 9(火)	3	80
10 文学散歩3「北鎌倉周辺」※東日本大震災のため中止	3/17(木)・18(金)・ 23(水)・24(木)	0	0
11 秋の文学スタンプラリー ～円覚寺・建長寺・鶴岡八幡宮・ 長谷寺・高德院・文学館(ゴール)～	10/30(土)～ 11/28(日)	27	806
12 子ども展オープニングイベント「のはらむらツアー」	7/10(土)	1	50
13 子ども展イベント「くどうさんとあべさんのお話会」	7/19(月)	1	55
14 子ども展イベント「くどうさん・いろいろこうえん会」	8/5(木)	1	150
15 子ども展ワークショップ 「いきものいろいろ 米袋で人形を作しましょう」	8/19(木)	1	40
16 子ども展イベント「のはらうた よみっこ大会」	9/18(土)	1	47
	合 計	46	1,880

(款) 55教育費 (項) 25保健体育費 (目) 5保健体育総務費

◎保健体育一般の経費

保健体育運営事業

【 スポーツ課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

スポーツ・レクリエーション:市民が自らの健康状態に応じてスポーツやレクリエーションを楽しむことができるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 活動団体への指導・援助や、関係団体との協調を図るため。

効果 スポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

【事業の内容】

(1) 保健体育運営事務

- ・関係団体への指導・援助の充実や、団体の組織化や連携を強化した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,007	10,007	9,604		403

主な支出内訳

・保健体育運営事務

スポーツ振興審議会委員報酬 7人	134
体育指導委員報酬 64人	3,021
事務補助嘱託員報酬 2人	2,016
体育指導委員費用弁償	36
事務補助嘱託員費用弁償	195
体育協会補助金	3,081
レクリエーション協会補助金	186

(款) 55教育費 (項) 25保健体育費 (目) 5保健体育総務費

◎保健体育一般の経費

職員給与費

【 教育総務課 】

【対象となる職員】

生涯学習部スポーツ課

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費			67,691
・ 給料	一般職		33,087
	一般職職員	7人	
	再任用(短時間)	2人	
・ 職員手当等			24,676
	扶養手当		247
	地域手当		5,146
	通勤手当		622
	超過勤務手当		3,090
	休日給		78
	管理職手当		975
	期末勤勉手当		12,883
	住居手当		1,625
	管理職員特別勤務手当		10
・ 共済費			9,928
	市町村職員共済組合負担金		9,891
	雇用保険料		37

(款) 55教育費 (項) 25保健体育費 (目) 5保健体育総務費

◎保健体育一般の経費

各種スポーツ行事事業

【 スポーツ課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

スポーツ・レクリエーション:市民が自らの健康状態に応じてスポーツやレクリエーションを楽しむことができるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 身近なところで、自主的に、気軽に楽しむことができるスポーツの振興を図るとともに、指導者の養成と資質向上を図るため。

効果 市民スポーツ・レクリエーションの推進やスポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

【事業の内容】

(1) 各種スポーツ行事事業

- ・市民向けのスポーツ行事を開催するとともに、スポーツ指導者の育成なども行い、地域に根付いたスポーツの促進を図った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,912	8,912	8,528		384
主な支出内訳				
・各種スポーツ行事事業				
体育指導員報酬 1人				1,294
講師謝礼				378
市町村対抗駅伝競走大会等委託料				180
各種目別市民スポーツ行事委託料				977
地区スポーツ振興会協議会スポーツ行事委託料				4,544
健康ウォーク委託料				357
鎌倉市演武大会委託料				58
生涯スポーツ普及事業委託料				300
スポーツ・レクリエーションフェア開催委託料				310

(款) 55教育費 (項) 25保健体育費 (目) 5保健体育総務費

◎保健体育一般の経費

学校体育施設開放事業

【 スポーツ課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

スポーツ・レクリエーション:市民が自らの健康状態に応じてスポーツやレクリエーションを楽しむことができるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 地域の学校体育施設を開放することで、身近なところで気軽に楽しめるスポーツ・レクリエーションを振興するため。

効果 市民スポーツ・レクリエーションの推進を図る。

【事業の内容】

(1) 学校体育施設開放事業

- ・ 地域に身近な学校の体育館・校庭・プールを開放し、身近なところでスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境を提供した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
17,354	17,354	15,135		2,219

主な支出内訳

・ 学校体育施設開放事業

学校体育施設開放消耗品費

691

夜間照明設備等修繕料

982

運営協議会業務委託料

375

学校プール監視業務委託料

12,891

夜間照明設備保守点検業務委託料

189

(款) 55教育費 (項) 25保健体育費 (目) 10体育施設費

◎体育施設の経費

<b>体育施設管理運営事業</b>	【	スポーツ課	】
-------------------	---	-------	---

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

スポーツ・レクリエーション:市民が自らの健康状態に応じてスポーツやレクリエーションを楽しむことができるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 市民等がスポーツ施設で気軽に楽しむことができるよう、スポーツ施設の適正な管理やスポーツに関する情報の発信を行うため。

効果 より多くの市民等がスポーツ施設の利用が行えるように図る。

【事業の内容】

(1) 体育施設運営事業

- ・市民の「だれもが」「いつでも」「どこからでも」スポーツ施設の予約や抽選、空き状況の確認ができる公共施設利用予約システムの更新を行うとともに適正な運用を行った。

(2) 体育施設管理事業

- ・市民が身近なところで、気軽に参加でき、また、自ら主体的にスポーツ・レクリエーションが行えるよう、場の提供を行った。
- ・指定管理者制度により、スポーツ施設の効率的な管理運営を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

生涯学習施設のネットワーク化(スポーツ施設)(4-5-3-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
149,460	147,244	142,849		4,395
主な支出内訳				
・ 体育施設運営事業				
スポーツ施設予約システムインターネット利用電信料				954
スポーツ施設予約システム機器賃借料				2,233
予約システム機器賃借料				101
県電子自治体共同運営協議会負担金				1,714
・ 体育施設管理事業				
スポーツ施設関係消耗品費				3,139
光熱水費				8,227
スポーツ施設各所修繕料				9,692
スポーツ施設機械警備委託料				1,876
バスケットボールゴール保守点検業務委託料				165
海浜公園水泳プール水槽清掃業務委託料				275
海浜公園水泳プール管理及び監視等業務委託料				14,910
海浜公園水泳プールろ過機等保守点検委託料				249
海浜公園水泳プール自動券売機保守点検委託料				31
西御門テニスコート管理業務委託料				4,009
深沢多目的スポーツ広場トイレ清掃業務委託料				157
スポーツ施設指定管理料				81,015

見田記念体育館機械警備委託料	338
駐車場料金徴収委託料	1,890
西御門テニスコート土地賃借料	2,649
駐車場管制設備賃借料	6,931
西御門テニスコート施設用備品購入費	635
指定管理者減免補填負担金	976
指定管理者利用料補填負担金	24



(款) 55教育費 (項) 25保健体育費 (目) 10体育施設費

◎体育施設の経費

**体育施設整備事業**

【 スポーツ課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

スポーツ・レクリエーション:市民が自らの健康状態に応じてスポーツやレクリエーションを楽しむことができるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 多様なニーズに対応できる施設整備を進め、スポーツを身近なものにしていくため。

効果 スポーツ施設の整備を行う。

【事業の内容】

(1) 体育施設整備事業

- ・市民が身近でスポーツを行えるようにするため、PFI事業により整備した「こもれび山崎温水プール」のサービスをPFI事業者から購入して市民に提供した。

(2) スポーツ施設建設基金積立金

- ・スポーツ施設を建設するための基金を運用した。

(3) スポーツ施設整備検討事業

- ・スポーツ施設整備に向けた検討を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

スポーツ施設の整備(4-5-3-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
85,397	85,754	85,737		17
主な支出内訳				
・ 体育施設整備事業				
運営協議会委員謝礼				0
温水プール管理運営委託料				1,973
温水プール施設賃借料				82,985
・ スポーツ施設建設基金積立金				
スポーツ施設建設基金利子積立金				593
・ スポーツ施設整備検討事業				
スポーツ施設整備懇話会委員謝礼				186
主な特定財源				
・ 国県支出金				9,250

(款) 60公債費 (項) 5公債費 (目) 5元金

◎長期債償還の経費

<b>元金償還金</b>	【 財政課 】
--------------	---------

【事業の内容】

- (1) 元金償還金  
 ・ 長期債に係る元金償還金を支出した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,449,418	4,449,418	4,449,417		1

主な支出内訳

・ 元金償還金	
財政融資資金償還金	2,716,185
地方公共団体金融機構償還金	21,220
旧郵政公社資金償還金	935,537
全国市有物件災害共済会償還金	30,604
神奈川県市町村振興協会償還金	217,884
神奈川県償還金	171,463
市中銀行等償還金	356,524

主な特定財源

・ 国県支出金	41,998
---------	--------

平成22年度借入状況

事業名	借入額	借入先	
腰越漁港改修整備事業	58,700	財政融資資金	44,200
		市町村振興協会	14,500
由比ガ浜海岸中央公衆トイレ建替事業	27,500	財政融資資金	27,500
寿福寺公衆トイレ建替事業	10,300	財政融資資金	10,300
道路新設改良工事	275,000	財政融資資金	267,000
		神奈川県	8,000
公園緑地事業	703,700	財政融資資金	703,700
大船駅西口整備事業	360,400	財政融資資金	360,400
七里ガ浜消防署新築工事	112,900	市町村振興協会	112,900
消防車両購入事業	45,100	市町村振興協会	13,500
		市有物件災害共済会	31,600
第二中学校改築工事	805,400	財政融資資金	684,400
		神奈川県	121,000
義務教育施設整備事業 (耐震改修工事)	149,900	財政融資資金	149,900
義務教育施設整備事業 (トイレ改修工事)	26,600	財政融資資金	26,600
深沢中学校特別支援教室改修工事	12,500	財政融資資金	12,500
史跡永福寺跡土地購入事業	10,300	財政融資資金	10,300
史跡鶴岡八幡宮境内土地購入事業	23,700	財政融資資金	23,700
臨時財政対策債	2,040,000	財政融資資金	1,921,000
		金融機構	119,000
合計	4,662,000		

21年度末現在高	22年度償還額	22年度借入額	22年度末現在高
43,359,460	4,449,417	4,662,000	43,572,043

(款) 60公債費 (項) 5公債費 (目) 10利子

◎長期債償還の経費

支払利子

【 財政課 】

【事業の内容】

(1) 支払利子

- ・長期債償還に伴う利子を支出した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
833,724	789,300	789,300		0

主な支出内訳

・支払利子

財政融資資金利子	450,714
地方公共団体金融機構利子	2,331
旧郵政公社資金利子	204,637
全国市有物件災害共済会利子	537
神奈川県市町村振興協会利子	50,888
神奈川県利子	24,872
市中銀行等利子	55,321

主な特定財源

・国県支出金

330

(款) 60公債費 (項) 5公債費 (目) 10利子

◎一時借入金の経費

借入金利子	【	財政課	】
-------	---	-----	---

【事業の内容】

- (1) 借入金利子
  - ・ 財政調整基金等の繰替運用に伴う利子を支出した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,300	1,000	310		690
主な支出内訳				
・ 借入金利子				
一時借入金利子				310

(款)65諸支出金 (項)5土地開発公社費 (目)5土地開発公社費

◎鎌倉市土地開発公社の経費

利子負担金

【

管財課

】

【事業の内容】

(1) 利子負担金

- ・鎌倉市土地開発公社の健全経営のため、公社借入金に対する利子の負担を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
100,553	87,553	86,966		587

主な支出内訳

・利子負担金

鎌倉市土地開発公社利子負担金

86,966

(款)65諸支出金 (項)5土地開発公社費 (目)5土地開発公社費

◎鎌倉市土地開発公社の経費

貸付金

【 財政課 】

【事業の内容】

(1) 貸付金

- ・鎌倉市土地開発公社の健全経営のため、資金の貸付けを行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,000,000	1,000,000	1,000,000		0

主な支出内訳

・貸付金

鎌倉市土地開発公社貸付金

1,000,000